

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	酒類製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サッポロワイン株式会社	売上高	0.03729	kg/千円	100.0	ISO14001の取り組みにより、廃棄物分別教育、産業廃棄物委託先の現地調査等を実施。
2	御殿場高原ビール株式会社	売上高	0.38782	kg/千円	100.0	乾燥処理機の導入。
3	エチゴビール株式会社	売上高	0.64808	kg/千円	100.0	脱水機を使用し、含水率を下げ肥料製造業者の加工負担を軽減した。
4	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	0.08574	kg/千円	100.0	
5	老松酒造株式会社	売上高	1.15457	kg/千円	100.0	
6	四ッ谷酒造有限会社	売上高	2.03226	kg/千円	100.0	弊社社員が運搬車に焼酎蒸留かすを搬入する際、毎回立ち会う。牧場見学及びヒアリングを実施する。
7	西の誉銘醸株式会社	売上高	1.32780	kg/千円	100.0	
8	有限会社林酒造場	売上高	2.81944	kg/千円	100.0	
9	常楽酒造株式会社	売上高	2.08287	kg/千円	100.0	
10	株式会社堤酒造	売上高	1.36197	kg/千円	100.0	
11	房の露株式会社	売上高	1.60499	kg/千円	100.0	
12	高良酒造有限会社	売上高	3.07965	kg/千円	100.0	
13	有限会社佐多宗二商店	売上高	3.81021	kg/千円	100.0	
14	霧島酒造株式会社	売上高	3.05390	kg/千円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、乾燥設備においた化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を生産している。
15	合名会社新里酒造	売上高	1.32556	kg/千円	100.0	
16	国泉泡盛合名会社	売上高	1.62677	kg/千円	100.0	
17	株式会社銀河高原ビール	売上高	0.53091	kg/千円	100.0	譲渡先への定期訪問を実施し、再生状況の確認を行った。
18	長崎大島醸造株式会社	売上高	0.55960	kg/千円	100.0	
19	合名会社天草酒造	売上高	1.49161	kg/千円	100.0	
20	有限会社常徳屋酒造場	売上高	2.94118	kg/千円	100.0	運搬車両等に立会い及び、牧場の見学・視察等。
21	有限会社今帰仁酒造	売上高	0.95166	kg/千円	100.0	
22	小玉醸造合同会社	売上高	1.19540	kg/千円	100.0	
23	株式会社奄美大島にしかわ酒造	売上高	1.26886	kg/千円	100.0	
24	町田酒造株式会社	製造数量	1,150.60533	kg/kl	100.0	
25	サントリー酒類株式会社	製造量	101.65945	kg/kl	100.0	
26	アサヒビール株式会社	ビール類生産量	82.05823	kg/kl	100.0	産業廃棄物については、年1回、処分場視察を実施し、適正に処理されているかを確認している。
27	メルシャン株式会社	生産量	3.20986	kg/kl	100.0	
28	流山キッコーマン(株)	製造量	24.09942	kg/kl	100.0	廃棄物削減の為、飼料用液Bとして販売実施。
29	米久株式会社	醸造量	264.78376	kg/kl	100.0	加工工場から排出される食品残渣の肥料化について検討を進めている。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	酒類製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	キリンディスティラリー株式会社	仕込数	9,723.48485	kg/仕込	100.0	年間を通し、各担当者が定期に集まり情報の共有を図る会合を開催している。
31	太久保酒造株式会社	製造量	2,190.47619	kg/kl	100.0	
32	黄桜株式会社	製造量	27.66338	kg/kl	100.0	
33	ヤエガキ酒造株式会社	製造数量（純アルコール換算）	828.88041	kg/kl	100.0	
34	日本盛株式会社	清酒詰口数量	251.74174	kg/kl	100.0	
35	株式会社喜多屋	製造量	0.40081	kg/l	100.0	
36	二階堂酒造有限会社	製造数量	1.76470	kg/l	100.0	
37	株式会社井上酒造	製造数量	1,839.81428	kg/kl	100.0	
38	八鹿酒造株式会社	製造数量	827.98184	kg/kl	100.0	再生利用等以外の実施量を減らし、特定肥飼料委託先の開拓を行い再生利用量を増加させた。
39	縣屋酒造株式会社	製造数量	1,946.47202	kg/kl	100.0	
40	白金酒造株式会社	焼酎生産量	2.05722	kg/l	100.0	
41	濱田酒造株式会社	製造量	1,229.89014	kg/kl	100.0	
42	指宿酒造株式会社	製造量	2,129.84252	kg/kl	100.0	
43	四元酒造株式会社	製成量	2,574.29719	kg/kl	100.0	
44	吉永酒造有限会社	製造数量	2,312.36443	kg/kl	100.0	
45	大山酒造合名会社	製造量	1,969.86607	kg/kl	100.0	
46	有限会社神川酒造	製造量	2,170.38462	kg/kl	100.0	
47	大海酒造協業組合	製造数量	2,641.56151	kg/kl	100.0	
48	大石酒造株式会社	製成量	3,453.68421	kg/kl	100.0	
49	岩川醸造株式会社	製造量	2,040.01884	kg/kl	100.0	
50	大隅酒造株式会社	製造量	1,609.56992	kg/kl	100.0	
51	徳田酒造株式会社	酒類製成量	1,284.49409	kg/kl	100.0	
52	神楽酒造株式会社	製造数量（25%換算）	1,417.87386	kg/kl	100.0	
53	櫻の郷酒造株式会社	製造量	2,518.37176	kg/kl	100.0	年1回、委託先の工場を見学する。
54	寿海酒造株式会社	出荷数量（25%換算）	2,079.65057	kg/kl	100.0	
55	株式会社都城酒造	製造数量	849.77873	kg/kl	100.0	
56	明石酒造株式会社	製造数量	1,922.41379	kg/t	100.0	
57	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	2,250.00000	kg/kl	100.0	
58	有限会社金武酒造	製成数量（25度換算）	1,159.29204	kg/kl	100.0	
59	北海道ワイン株式会社	仕入原料	143.24460	kg/t	100.0	
60	三岳酒造株式会社	製成量	2,182.64120	kg/kl	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	酒類製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
61	白牡丹酒造株式会社	玄米仕入数量	0.18886	kg/kg	100.0	
62	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	1,490.90909	kg/kl	100.0	
63	株式会社楽丸酒造	製造数量	2.22601	kg/l	100.0	
64	深野酒造株式会社	製造数量	1.32922	kg/l	100.0	
65	相良酒造株式会社	製成量	1,968.33773	kg/kl	100.0	
66	田村合名会社	製造量	2.23548	kg/l	100.0	弊社社員に、焼酎粕の再生利用及び焼酎粕排出量軽減を図るように指示している。
67	吹上焼酎株式会社	製造量	2,691.21140	kg/kl	100.0	
68	知覧醸造株式会社	製造量	2,019.23077	kg/kl	100.0	
69	日當山醸造株式会社	製造数量	2,007.57576	kg/kl	100.0	
70	黄金酒造株式会社	製成高	4.21197	kg/l	100.0	
71	株式会社霧島町蒸留所	製成数量25度換算	2.06572	kg/l	100.0	
72	錦灘酒造株式会社	製造数量	2.92277	kg/l	100.0	焼酎廃液が再生利用時に腐敗し利用価値を損なわぬよう、現場を視察し、注意喚起。
73	村尾酒造合資会社	製造量	2,151.97758	kg/kl	100.0	
74	杉本酒造合資会社	製造量	2,109.94371	kg/kl	100.0	
75	大島食糧株式会社	製成量	1,400.00000	kg/kl	100.0	
76	有限会社山田酒造	仕込数量	1,600.00000	kg/本	100.0	
77	朝日酒造株式会社	製成量	2,483.73102	kg/kl	100.0	
78	高岡醸造株式会社	もろみ	666.66667	kg/t	100.0	
79	新納酒造株式会社	製成数量	1,481.13208	kg/kl	100.0	
80	有村酒造株式会社	製成量	3,041.66667	kg/kl	100.0	牛の飼料として1/10日の割合で与え、体調の変化等調査を行なっている。
81	大口酒造株式会社	製造量	2,334.19748	kg/kl	99.9	焼酎粕の畜産リサイクルを推進し、環境関連のイベントで取組みを発表したり、取材も積極的に受けて認知度を高めている。
82	サッポロビール株式会社	醸造高	161.41173	kg/kl	99.8	
83	福德長酒類株式会社	製造数量	696.93596	kg/kl	99.7	
84	株式会社落合酒造場	製造原材料	1,889.07563	kg/t	99.7	
85	木内酒造合資会社	売上高	0.27281	kg/千円	99.6	
86	麒麟麦酒株式会社	課税数量	104.48165	kg/kl	99.1	大麦麦芽系仕粕の品質維持（水分含量、温度管理、栄養源添加）、キノコ菌床栄養源としての自工場処理。
87	小正醸造株式会社	製造数量	1,762.75363	kg/kl	98.5	平成16年ISO14001取得。月1回のISO委員会にて、勉強会を実施。また、食品廃棄物（仕込み後の梅実）を有価物（飼料）として、再生利用促進。
88	株式会社名護バイナップルワイナリー	売上高	1.34508	kg/千円	97.1	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	酒類製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
89	大関株式会社	製造数量	10.70606	kg/kl	96.8	
90	高千穂酒造株式会社	製造数量	1,165.10871	kg/kl	96.3	乳酸発酵した焼酎粕の利用を継続して実施した。
91	三和酒類株式会社	売上高	1.41401	kg/千円	95.2	
92	サンブレイン株式会社	ウイスキー原酒生産量	1,733.06370	kg/kl	95.0	年間教育計画に沿って、従業員へ6回/年以上実施している。
93	菊正宗酒造株式会社	売上高	0.06099	kg/千円	93.0	食品循環資源の内、食用転用量拡大による再生利用量の低減。熱回収用途酒類の入浴剤原料転用実施量の増加。
94	ニッカウヰスキー株式会社	売上高	0.63761	kg/千円	92.7	
95	辰馬本家酒造株式会社	売上高	0.03961	kg/千円	92.1	ISO14001活動を通じて、廃棄物の減量に取り組んでいる。
96	藤井酒造株式会社	売上高	1.91188	kg/千円	91.4	